

令和5年度 第4回 立川市自立支援協議会 会議概要

会議名称	第4回 立川市自立支援協議会
開催日時	令和6年2月26日（月） 18時00分～20時00分
開催場所	立川市役所 302 会議室
次 第	<p>1. 障害福祉課長挨拶</p> <p>2. 全体会での報告内容等</p> <p>（1）第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画の進捗管理について〔資料1〕</p> <p>（2）第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画の策定について 〔資料2・資料3〕</p> <p>（3）令和5年度第3回障害者施策推進委員会について〔資料4〕</p> <p>（4）令和6年度自立支援協議会スケジュール（案）について〔資料5〕</p> <p>（5）各専門部会からの報告について〔資料6〕</p> <p>（6）立川市障害福祉サービスガイドライン（支給決定基準）について 〔資料7・資料8〕</p> <p>3. 全体会での検討内容等</p> <p>（1）就労専門部会からの事例検討について〔資料9〕</p> <p>4. その他連絡事項</p>
出席者	<p>〔委員〕 吉川委員、長谷川委員、須崎委員、鈴木委員、峰岸委員、遠藤委員、岩元委員、向山委員、木村委員、高橋委員、横山委員、橋本委員、成島委員、榎本委員、川崎委員、鉢嶺委員、石倉委員、横平委員、水野委員、大谷委員、澤内委員、泉口委員、本間委員、小林(仁)委員（敬称略、順不同）</p> <p>〔事務局〕 白井障害福祉課長、関根障害福祉第一係長、井上障害福祉第二係長、片川障害福祉第三係長、遠藤障害福祉第四係長、平野主事</p>
欠席委員	水野委員、荻野委員、杉浦障害福祉推進係長
会議資料	<p>資料1 第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画PDCAサイクル評価・改善管理シート</p> <p>資料2 第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画素案</p> <p>資料3 第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画素案資料編</p> <p>資料4 令和5年度第3回立川市障害者施策推進委員会会議概要</p> <p>資料5 令和6年度自立支援協議会スケジュール（案）</p> <p>資料6－1～4 各専門部会からの報告書</p> <p>資料7 ガイドライン第1章 居宅介護の一部改正部分に関する意見</p> <p>資料8 立川市障害福祉サービスガイドライン（支給決定基準）新旧対照表</p> <p>資料9 就労支援専門部会からの事例検討資料</p>

1. 開会、障害福祉課長挨拶

2. 全体会での報告内容等

（1）第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画の進捗管理について 〔資料1〕

〔事務局説明〕

- ・配布したPDCAサイクル評価・改善管理シートについて、自立支援協議会意見の確定版が完成した。ご協力いただきありがとうございました。

[質疑・意見等] 特になし。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

(2) 第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画の策定について〔資料2・資料3〕

[事務局説明]

- ・昨年12月の立川市議会に提示した素案を提示。
- ・現在はパブリックコメントを踏まえ、障害者施策推進委員会や庁内の会議を経て最終計画案である原案を作成し、3月の立川市議会に提示する段階である。最終計画案となる原案には、皆さまやその他から頂戴した、「第5章 障害福祉サービス等の見込量 第1節_訪問系サービス 1. 居宅介護（ホームヘルプ）」のサービス見込量の修正も含まれている。
- ・資料編については、加筆修正があればご指摘いただきたい。

[質疑・意見等] 特になし。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

(3) 令和5年度第3回障害者施策推進委員会について〔資料4〕

[事務局説明]

- ・令和5年度第3回障害者施策推進委員会が令和5年10月23日に開催された。配布した会議の概要は後程ご確認ください。

[質疑・意見等] 特になし。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

(4) 令和6年度自立支援協議会スケジュール（案）について〔資料5〕

[事務局説明]

- ・来年度は運営会議と全体会ともに3回ずつを予定している。委員の皆様には、あらかじめスケジュールの調整をお願いしたい。

[質疑・意見等] 特になし。

[決定事項] 報告のみ、異議なし

(5) 各専門部会からの報告について〔資料6〕

[各部会からの報告]

<相談支援>

- ・資料を用い、前回部会の決定事項と進捗状況に関する報告、今回部会での議論内容、今後の予定等を報告。

「質疑・意見等」特になし。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

<就労>

- ・資料を用い、前回部会の決定事項と進捗状況に関する報告、今回部会での議論内容、今後の予定等を報告。

「質疑・意見等」

- ・行われた研修・報告会は32名の参加があったとのことだが、感触としては多かったか。

→以前は50名ほど参加があったこともありその当時よりは少なかったが、多くの人に参加いただけたと思っている。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

<権利擁護>

- ・資料を用い、前回部会の決定事項と進捗状況に関する報告、今回部会での議論内容、今後の予定等を報告。

「質疑・意見等」特になし。

〔決定事項〕 報告のみ、異議なし。

<児童部会>

- ・資料を用い、前回部会での議論内容、今回部会での議論内容、今後の予定等を報告。
- ・児童専門部会の来年度の活動について、放課後等デイサービスだけでなく児童発達支援にも連絡会を設置する等、体制を整えていく旨を説明。

〔質疑・意見等〕

- ・アイデアを出し合って部会ごとで情報共有ができればと思う。
- ・イベントを実施した際には集計したアンケートでのコメントが実行委員の力になった。喜びや感想を共有できるような工夫があればいいと思う。
- ・長く続けることや、見える化を意識することが大事だと思う。

〔決定事項〕 報告のみ、異議なし。

(6) 立川市障害福祉サービスガイドライン（支給決定基準）について〔資料7・資料8〕

〔事務局説明〕

- ・ガイドラインの中の「共同実践」という記載については、自立支援協議会委員からだけではなく、立川市議会の厚生産業委員会においても複数の議員から質問を頂戴している。市としてはそのような意見が多方面から挙げられていることを重く受け止め、市自らの判断で、「共同実践」に関するガイドラインの記載を削除することとした。
- ・ガイドラインの記載内容については、これからもご意見をいただくことが想定される。

〔質疑・意見等〕

- ・市の窓口の案内では、本来サービスが受けられる方がサービスを受けられない等、誤った案内がなされることがないようにしてほしい。
- ・障害者差別解消法が制定されてもなお、見落とされたまま残っている記載等、昔の価値観はあらゆる場面で見られるため、見つかり次第、適宜修正して時代に合ったものにしていくのが大事だと思う。

〔決定事項〕 報告のみ、異議なし

3. 全体会での検討内容等

(1) 就労支援専門部会からの事例検討について〔資料9〕

〔事務局説明〕

- ・資料を用いて、テーマ、事例を提示し、意見を募った。

テーマ 「一般就労と福祉サービスの併用問題に直面したときの課題」

〔質疑・意見等〕

- ・ケースバイケースであることが多いので、各人に合わせた支援が必要である。
- ・定年問題があるが、障害者の中でも「70歳まで働きたい。」という人が少なくないので、年齢で区切るのではなく、なるべく間口が広くなると思う。
- ・10～20時間でおさまるような働き方でとどまるのではなく、できるなら20時間以上の就労もできると思う。
- ・働いていない時間にも支援が行き届く体制作りが重要である。
- ・就労で一度支援が切れても、何らかの形でつながりが持てるような環境づくりが重要である。
- ・障害者の中には、気分の波があるため仕事を休みがちになる人や、仕事がない日に支援が必要

になる人もいるため、その部分の支援体制を整える必要がある。

- ・仕事の内定が出た後、それまでの支援者との関係が切れてしまうことや、環境が変わることが不安要素になっている人が多い。仕事が決まることはいいことである一方、本人の足かせになってしまっていることは課題として挙げられる。
- ・支援者側は各人のニーズに合わせた動きをしたいが、人手不足でできていないことが課題として挙げられる。
- ・特に精神障害者については、病院とのつながりもひとつ重要な点である。
- ・本人の求めるもの、本人の体調・状況等、課題を様々な現場で共有することが重要である。
- ・就労と福祉があまりにも切り分けられている。その人の目指すところに向かって支援者同士で一丸になって対応できるといいと思う。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

4. その他連絡

[事務局説明]

- ・今回で、令和5年度の自立支援協議会は終了。次回令和6年度第1回の全体会は、6月24日（月）に開催を予定。

[質疑・意見等] 特になし。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

閉会